

災害用伝言サービス

大地震が発生すると電話がかかりにくくなります。
災害用伝言サービスを利用して、自分の無事を伝え、
家族の安否を確認しましょう。

災害用伝言ダイヤルNTT171

171をダイヤル

登録する場合：① 伝言を聞く場合：②

↓

被災地の固定電話番号を市外局番から入力

録音時間は1件あたり30秒以内。1回線あたり10件まで登録可能。保存時間は最大48時間。

災害用伝言板web171

<https://www.web171.jp>

携帯・PHS版災害用伝言板との連携により、登録した安否情報を一括検索可能。
伝言を登録した際に、あらかじめ設定しておいた通知先へメールや音声（電話）
による伝言登録内容を通知。

災害用伝言板（携帯電話）

NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、
ウィルコム、イー・モバイル

「無事です」「被害があります」「自宅にいます」「避難所にいます」等の状況や、
全角100文字までコメントを入力可能。

災害用音声お届けサービス

NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、
ウィルコム、イー・モバイル

送信者が携帯電話でファイル化した音声をパケット通信により送信。
受信者は受信した音声ファイルを携帯電話で再生可能。
対応する携帯電話、PHS、各社の災害対策用アプリをインストールしたスマー
トフォンから送信可能。
詳細は各社で異なるため、各社のホームページで確認してください。

災害用伝言サービス体験利用日に家族で確認しよう！

災害用伝言サービスは、災害発生時に提供されるもので
が、以下の体験利用日にも運用されており、体験することが
できます。

- 毎月1日・15日
- 1月1日～3日
- 防災とボランティア週間
1月15日～21日
- 防災週間 8月30日～9月5日



【お問い合わせ先】

川崎市中原区役所危機管理担当

電話：044-744-3141

FAX：044-744-3346



災害時帰宅支援ステーション

駅周辺の施設では、①水道水②トイレ③地図等による道路情報やラジオ等で知り得た情報などの提供に
可能な範囲で協力していただけることになっています。

店舗名	所在地
ファミリーマート	日医大武蔵小杉病院店 小杉町1-396
デイリーヤマザキ	武蔵小杉駅前店 小杉町1-403
ファミリーマート	武蔵小杉Tプレイス店 小杉町1-403-1
ガソリンスタンド	D. Dセルフ小杉 小杉町2-271-1
わたみんな	東急武蔵小杉駅前店 小杉町3-430 黒田産業ビル2階
サンクス	武蔵小杉南口店 小杉町3-430-1
カラオケの鉄人	武蔵小杉店 小杉町3-441 武山ビル3階
吉野家	武蔵小杉南口店 小杉町3-441-26
ローソン	武蔵小杉駅前店 小杉町3-472
ローソン	武蔵小杉上りホーム店 小杉町3-472
バーバー サウス ウェーブ	小杉町3-1501-7-105
モスバーガー	武蔵小杉店 小杉御殿町2-35
ローソン	武蔵小杉店 小杉御殿町2-36-6
ファミリーマート	川崎小杉御殿町店 小杉御殿町2-134
ローソンストア100	新丸子西口店 新丸子町755 第一小金井マンション
ローソン	新丸子店 新丸子町766
ファミリーマート	新丸子東一丁目店 新丸子東1-777
デニーズ	武蔵小杉店 新丸子東2-885
ファミリーマート	新丸子駅前店 新丸子東2-905-5
カレーハウスC.O.C.O.壺番屋	JR武蔵小杉駅北口店 新丸子東2-907
吉野家	武蔵小杉店 新丸子東2-924-8
ファミリーマート	武蔵小杉駅前店 新丸子東3-1100-12
セブン-イレブン	川崎山王町1丁目店 上丸子山王町1-865-1
ローソン	上丸子山王町店 上丸子山王町1-1390
ファミリーマート	サンズ向河原駅前店 下沼部1762-12
セブン-イレブン	川崎下沼部店 下沼部1763
デイリーヤマザキ	シティハウス武蔵小杉店 下沼部1810-1
ガソリンスタンド	向河原 下沼部1914
セブン-イレブン	川崎今井南町店 今井南町409-3
ユウキ理容室	今井南町431
セブン-イレブン	川崎小杉法政通り店 今井南町480
サンクス	今井南町店 今井南町509-1
ヘアサロンオリオン	今井南町524-6
トミオカ理容	今井仲町280-1
セブン-イレブン	川崎今井仲町店 今井仲町338-2

●帰宅支援ステーションの目印



ステッカー



ポスター
(ガソリンスタンド)



のぼり旗
(開設時のみ掲示)

※店舗の被害状況によっては支援を行えない場合があります。

※平成26年3月4日現在の店舗情報を使用

むやみに移動せず、安全を確保
～正しい情報を基に冷静に行動しましょう～

帰宅困難者向け 防災必携マニュアル

【武蔵小杉駅版】

大地震が発生すると、交通機関の運行停止によ
り、主要駅を中心に多くの人たちが滞留し、混乱す
ることが予想されます。

このため、中原区内の関係施設などが協力して帰
宅困難者対策に取り組んでいるところです。



東日本大震災当日の施設への避難者

帰宅困難者が発生すると

大勢の帰宅困難者が一斉に帰宅すると、道路や
歩道が混雑し、救助活動に支障をきたします。

また、災害発生後すぐに帰宅すると二次被害に遭
う可能性があり、大変危険です。

災害発生時には「むやみに移動を開始せず、安全
な場所で身の安全を確保する」ことをみんなで徹底
しましょう。（一斉帰宅の抑制）

混乱を防ぐために

●一斉帰宅の抑制

「むやみに移動せず、状況確認」
周囲の安全を確認できたら、その場に留まり身の安全を
確保しましょう。

●正しい情報入手

「各種の災害情報により冷静に状況確認」
公共交通機関の運行情報や一時滞在施設の開設
状況、家族の安否確認を行いましょう。

●帰宅のタイミング

「帰宅は状況が落ち着いてから」
企業や学校等の施設係員の指示に従い、安全の確
認を行った後、移動を開始しましょう。

